

九世吉向松月作



富士山花器



緑釉手桶水指



赤楽茶盃



黒楽茶盃

吉向松月窯展

きつこうしょうげつかま

交野市無形文化財指定記念

—開窯220年の歩みEP3 生き続ける伝統と技術の継承—

歴史民俗資料展示室

入館無料

(交野市立教育文化会館内)

大阪を代表する古窯の一つ、吉向焼が誕生して220年が経過しました。江戸時代後期、初代の吉向治兵衛が製作した陶器や磁器作品は大名の間でも評価が高く、日本各地にその足跡が残されています。そして治兵衛から続く伝統的な陶器製造技術は現在、交野市私市にある吉向松月窯に引き継がれています。交野市では令和7年3月にその技術を高く評価し、吉向焼を市指定文化財（無形文化財）に指定し、吉向孝造氏（九世吉向松月）を工芸技術の保持者として認定しました。

2025

6/17(火) — 11/30(日)

〒576-0051
交野市倉治6-9-21
☎072-810-6667